

広島県立文書館「収蔵文書展」の開催について

1 要旨・目的

広島県立文書館では、県民に収蔵文書を紹介するため、大規模展示「収蔵文書展」を例年3月末から開催している。

今回は、平成6（1994）年10月に開催された「第12回アジア競技大会広島1994」に関する資料を取り上げ、「歴史資料にみる広島アジア大会1994」と題して次のとおり開催する。

この展示では、広島アジア大会開幕前のイベントやセレモニー、聖火リレー、競技開催地、式典や競技、芸術展示を紹介することで、歴史資料を通じて「広島アジア大会」を振り返る。

アジア大会の広島招致や当時の社会変容を「広島アジア大会前史」として紹介する。招致や構想に関わる行政文書、西風新都（広島西部丘陵都市開発）や広島空港開港など当時の大規模な開発が分かる資料を展示する。

また、展示内容を分かりやすく伝えるため、写真、ポスターやグッズなどを多数展示する。

2 現状・背景

広島県立文書館では、県に関する歴史資料として重要な行政文書、古文書等の収集及び保存を行っており、これらを広く県民に紹介するため、収蔵文書展のほか、小規模の展示（収蔵文書の紹介展）を年3回程度開催している。

3 概要

(1) 開催期間

令和7年3月25日（火）～6月14日（土）

(2) 開催場所

広島県立文書館 展示室

（広島市中区千田町三丁目7番47号 広島県情報プラザ2階）

(3) 時間

月～金曜日：9時～17時、土曜日：9時～12時 ※日曜日及び祝休日は休館

(4) 入場料

無料

4 その他

文書館ホームページや各種広報媒体のイベント情報に掲載するとともに、県内全域の関係施設に展示図録やチラシを配布する予定である。

※広島県文書館ホームページ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/monjokan/>

また、収蔵文書展のテーマに関連した「文書館講演会（展示説明会）」を開催する（4月上旬に参加者募集開始予定）。

日時：令和7年6月7日（土） 10:00～12:00

会場：広島県立文書館研修・会議室